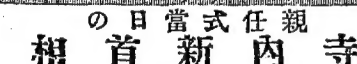


附 ぶるり 附 着を

點なきも其の顔觸を見なれば外交に對しても
るに今後充分統一を維其の特色を發揮する事
持して政策空位にて言さ言ず明瞭に於ても水

▲學校生徒奉迎送 開院宮
殿下京城御通過に對し京城露臺専門



和

現上及び道林上の雲影懸かるべき
附好況 皇致院同布教所新築地は
葛ありために患北道にては之を保々
吉野町新設市街の西方に地を下

▲竹岸喜喜氏 軍司令部高級補佐 十一日軍司
令官の臨任を喜光親に出迎へ同夕臨任

牛に乗って魚獲り

仁川近海の漁村に奇しき風習

天高く晴れた仁川近海に、漁船が数隻浮かぶ。その中、一隻の漁船が、海面に浮かぶ大きな網を、牛に乗った漁師が、手作業で操縦している。この風景は、仁川近海の漁村に特有の奇しき風習である。この風習は、古くから伝わるもので、牛に乗って魚を獲るという、非常に珍しい方法である。この方法によって、多くの魚が獲られ、漁民の生活を支えている。

この風習は、古くから伝わるもので、牛に乗って魚を獲るという、非常に珍しい方法である。この方法によって、多くの魚が獲られ、漁民の生活を支えている。

この風習は、古くから伝わるもので、牛に乗って魚を獲るという、非常に珍しい方法である。この方法によって、多くの魚が獲られ、漁民の生活を支えている。

この風習は、古くから伝わるもので、牛に乗って魚を獲るという、非常に珍しい方法である。この方法によって、多くの魚が獲られ、漁民の生活を支えている。

この風習は、古くから伝わるもので、牛に乗って魚を獲るという、非常に珍しい方法である。この方法によって、多くの魚が獲られ、漁民の生活を支えている。

この風習は、古くから伝わるもので、牛に乗って魚を獲るという、非常に珍しい方法である。この方法によって、多くの魚が獲られ、漁民の生活を支えている。

この風習は、古くから伝わるもので、牛に乗って魚を獲るという、非常に珍しい方法である。この方法によって、多くの魚が獲られ、漁民の生活を支えている。

この風習は、古くから伝わるもので、牛に乗って魚を獲るという、非常に珍しい方法である。この方法によって、多くの魚が獲られ、漁民の生活を支えている。

今年の冬帽子

流行のいろいろ

今年の冬帽子は、流行のいろいろである。その中でも、最も人気のあるのは、毛皮の帽子である。この帽子は、暖かく、おしゃれで、多くの女性に愛用されている。また、毛織物の帽子も、人気がある。この帽子は、軽便で、暖かく、多くの女性に愛用されている。

今年の冬帽子は、流行のいろいろである。その中でも、最も人気のあるのは、毛皮の帽子である。この帽子は、暖かく、おしゃれで、多くの女性に愛用されている。

今年の冬帽子は、流行のいろいろである。その中でも、最も人気のあるのは、毛皮の帽子である。この帽子は、暖かく、おしゃれで、多くの女性に愛用されている。

今年の冬帽子は、流行のいろいろである。その中でも、最も人気のあるのは、毛皮の帽子である。この帽子は、暖かく、おしゃれで、多くの女性に愛用されている。

今年の冬帽子は、流行のいろいろである。その中でも、最も人気のあるのは、毛皮の帽子である。この帽子は、暖かく、おしゃれで、多くの女性に愛用されている。

今年の冬帽子は、流行のいろいろである。その中でも、最も人気のあるのは、毛皮の帽子である。この帽子は、暖かく、おしゃれで、多くの女性に愛用されている。

今年の冬帽子は、流行のいろいろである。その中でも、最も人気のあるのは、毛皮の帽子である。この帽子は、暖かく、おしゃれで、多くの女性に愛用されている。

今年の冬帽子は、流行のいろいろである。その中でも、最も人気のあるのは、毛皮の帽子である。この帽子は、暖かく、おしゃれで、多くの女性に愛用されている。

今年の冬帽子は、流行のいろいろである。その中でも、最も人気のあるのは、毛皮の帽子である。この帽子は、暖かく、おしゃれで、多くの女性に愛用されている。

今年の冬帽子は、流行のいろいろである。その中でも、最も人気のあるのは、毛皮の帽子である。この帽子は、暖かく、おしゃれで、多くの女性に愛用されている。

今年の冬帽子は、流行のいろいろである。その中でも、最も人気のあるのは、毛皮の帽子である。この帽子は、暖かく、おしゃれで、多くの女性に愛用されている。

今年の冬帽子は、流行のいろいろである。その中でも、最も人気のあるのは、毛皮の帽子である。この帽子は、暖かく、おしゃれで、多くの女性に愛用されている。

今年の冬帽子は、流行のいろいろである。その中でも、最も人気のあるのは、毛皮の帽子である。この帽子は、暖かく、おしゃれで、多くの女性に愛用されている。

今年の冬帽子は、流行のいろいろである。その中でも、最も人気のあるのは、毛皮の帽子である。この帽子は、暖かく、おしゃれで、多くの女性に愛用されている。

今年の冬帽子は、流行のいろいろである。その中でも、最も人気のあるのは、毛皮の帽子である。この帽子は、暖かく、おしゃれで、多くの女性に愛用されている。

今年の冬帽子は、流行のいろいろである。その中でも、最も人気のあるのは、毛皮の帽子である。この帽子は、暖かく、おしゃれで、多くの女性に愛用されている。

第一百八十五回

浪上義三郎速記

は廿五座の神樂を奏し、餅を撒といふ難き、商人は餅を懸て品物を併て賣ひをいたし、種々な物が出ます。又奥山の方には引張り物と稱へて觀物小屋が出来る、或は観物小屋、猿芝居豆藏が出る、其の處に觀き眼などが出て三昧太夫の繪を見せる向ふ方に出て居たが抜刀で、左右に興鑼の藥物を打つた荷物を置き、その中央に床几を置きそれへ片足を掛け立つて居るのが抜刀の親方、其の前の處に十四五歳になる小僧が陣陣巻で、櫓を高く端折客の方へ尻を向けて親方に對つて木鐸を突て居るのを受と稱へ、又親方の云ふことを受たり答へて居ります。親方は親「何とお立合、是は出眼て御披露をいたして居りますのは齒齧を賣り刀方をするのが發案ではない、是は些の興典で手前の本業は齒齧

此の位が恰當帶し頭だな、柄杓かて二尺三寸ある、是が戸田の一親附け、是は一刀流の門番し今重寛切といふのを御覽に入れやう、小一、左様でござい、然し御披露の爲であるから此の齒齧に家藏のシヤミ藥に銀麴の粉、此の二品をけて代は僅に「入文」と小僧に渡す

京城市永樂町一、商品陳列館通坂
花柳病 皮膚病 須古醫院
電話二〇二二

「三天大膽な臆じやう」左様に
ある。噫、大分面白うな動物
がある。見て参らう」と三平の観念
小屋へ入つて見ましたが、又是は西
白いものでございます、兩人は境
を立向、飾り物々々を見ながら参り
ますと、向ふから来た三人、伴の
う、才、大槌で打つても頭に傷が附
かないと云ふのは不思議に固い頭が
な」然うだ、俺は兎目にかゝつた
一貫五六百取られてしまつた」こゝ
いつは鹿鹿／＼しいね、俺は三百
られたから磨してしまつた、何で
彼奴は磨き通ひか何かであらう」
「然うでせう、左もなければあんな
事は出来ません」と諷してしな

来る是を聞いて「曉もしく」お前
ん方はそれは何のお説しで、未だ
の先に何か見な物がありますか」○
へい、左様でございます、是から
しお出なさるゝ小櫓がございます
その左側に出て居りますが、豆藏
云ひますか何と云ひますか知りま
せんが、前の處に大櫓や才船を置い
客から鏡を取つて其の大櫓や才船
頭を打せますので、怎麼に強く打
ても能度頭で受ける、若し受けら
なければ鏡を返すといふので「曉
し」○皆々面白がつて鏡を遣つて
其奴の頭を打つのですが、負目な
つて鏡を取られてしまひます、
ア、行つて御覧なさい「曉し」それは
白、一ツ行つて見ませう」と其
船へ遣つて参りました。

[illegible]

▲本練糸 色三十種
 ▲絹紡糸 色三十種
 ▲藤小町 色三十種
 ▲羽二重 色十六種
 ▲極二重 色二百種
 ▲美針刺繡糸 色二百種
 ▲甲種糸 乙種糸
 ▲瓦斯下糸 色四十種
 ▲紺引青竹 色三十四種
 ▲仕つけ糸 色三十四種
 ▲レース糸 各色種
 ▲かためん糸 各色種
 ▲木綿糸 各色種
 ▲十六入四合 二十入三合
 ▲十六入四合 二十入三合
 ▲十二入四合 二十入四合
 ▲本物の東京製品質優良品のみ
 ▲糸物は仕取振致致さず
 ▲方不良な糸類は一切取致致さず
 ▲候
 京城明治町筋
 糸紐商尾琴屋

月やく月やくなきに御心を
の方は三錢切手封
御手紙下さい身體
害なく通經する良
速に御知らせ致します
東京神田錦町三ノ一九 境出けい子

子つあ山内 村野上郡川の縣阿福

狀禮の産出子女



兒愛君郎二熊川香 町審愛市奥
謝感たむ産を子男健

供子いよなんこ

の出たのは、命の母で子宮病が治り身體が丈夫になつたからです。すなはち健康に上るには北富佐麻生佐三醫士の方かれた

婦人病者の心得

をお讀みなさい
本書には、婦人病の一切の治法が詳しく説明して有升之は本家へハガキで申込次第無代送星

愛児夫人子合百中臨 一町魚市倉小
たげ舉を児愛



び喜の婉分子女



へ玉み試く早

① 白帶下なかに血に苦しむ人
 ② 脾腰冷えて邪滯する人
 ③ 子宮冷にて下腹の痛む人
 ④ 逆上にて背膈のこる人
 ⑤ ヒステリー血の道の人
 ⑥ 月経滯り或は不順の人

⑦ 卵巣炎・輸卵管炎の人
 ⑧ 浮腫腰れ疝氣の人
 ⑨ 膀胱經衰弱の人
 ⑩ 貧血顔色蒼き人
 ⑪ 頭痛眩暈に苦む人
 ⑫ 疝高ぶり、心悸尤過の人

武州館野町馬場前 横田貞二郎君愛兒、
男子女子出産の感謝



東京京橋區新榮町四丁目一番地
本家 笹岡省三藥房
總發東京五・五〇番地三三〇二番

兒愛君郎一安谷金
にしまし晩



女メのくすりで

命の母
です

ソレハ何故——曰く
第一流の
醫學博士
下山先生

命の母は
婦人薬として坊間に存
在せる諸薬劑に比して
卓絶せる効驗あるを
余は證明す

これを婦人の
最良薬

御注意

命の母にあるからと
命の母があるからと
申込時は客に明記あれ

買方

到る處の信用ある大藥房
にて頒發せり品切れの
時は本家へ申込次第送る

命の母藥價

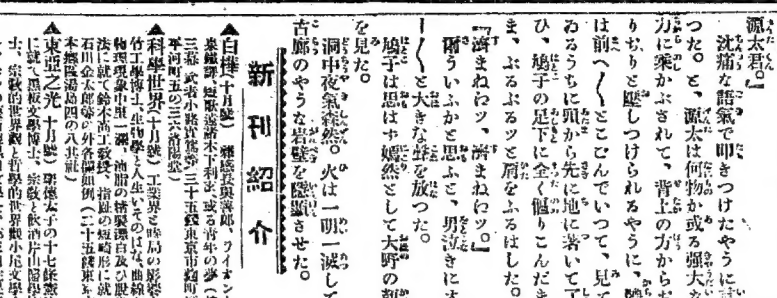
二百分	廿五錢	加減の母
七百分	八十錢	五百分
二百分	一圓半	二百分
五百分	三圓	二百分
		二百分
		五百分

東亞煙草株式會社特約店

「はッ、私の……」と愕然として

「一打と思つて握り詰めた銃が、ほゝりと手から落ちたんだ。なア、世のものに手かまへど大きなものはない、その愛に對して、那像の剣をかざす悪魔西洋料理、すき焼、ハヤカライ屋、お菓子、花道第一の高級娯楽、男は、女は、**カフェータイガリ**」

夏目三十七 和風



本朝の神祇と古三國の神祇

なごに日本國民の精神は氏神様から授かつたものが多いのだから（愛國民）▲漢陽公園の記念碑附近には幾多の女が出現してその山の神聖を汚すこと一通りでない何んぞか取柄の方々はなにもかの朝廷坊▲京城の女

流るる
花
京城神社の祭典が來て花園を遠く離れて來て居る者に取つては何より樂しみ



子實科教育に就ての記事が出て居ましたが實際原城には如何し其處所がや技藝教授所が多くて圓る妙齡の子女を托するのに其人物をも檢べずに出して居る點罵詈訕すら遂もなけれ是等はよろしう社會から制裁を加へなければならぬと思ふ當局に此種の設備のないのに付人つて益々難へる様な風があるのは堪へしき一大事であると思ふ(ベスタロッチ)▲南大門通りの道路修繕工事は此先きいつて完成するものにて候や吾々商人の迷惑煩々なるに候も牛の誕生成する様御計ひ願上候牛の誕生▲虎刈粒の注射を受けた所が量が多かつたのか又は熱でもあつたのか非常に苦んだが或も醫者さんに伺つたら注射液が悪いのだと云つた(不安安心生)▲此頃豆腐が一丁につき一錢並上げせしは如何なる譯か知らぬが酒が上る來がもの本々人け閉口だ(労働者)▲何日かの本欄で京城にはミルクホールがないとありましたが我々大體成でございませす是非一丁誰か開設して頂きたいものとす(或る女)

[illegible]

男讀者へからす月刊「子」 七五
 女讀者へからす月刊「花」 七五
 實然に商用通信文藝野 三冊 八五
 手紙の新し 珠宮秘訣 佐々木政五 五〇
 大正東京遊學案内帝國教育會 五〇
 井上英和字典典 井上十哲持 一五〇
 地獄遊蕩手本 澤山著 荷致候 各一
 同新らしき書集

大阪屋號書店
 本町 五八四二 二八六 銀座 五五二 二五七

製械造許式木茂



[illegible][illegible][illegible]



○號、同第三九三六九號の眞
新發、明の權、自、源、器、に、し、て、之、
登、降、委、早、便、用、物、を、要、精、神、
の、申、込、下、國、人、を、無、代、送、經、
の、一、二、廿、五、大、政、新、法、研、究、所、
番、地、

便通をよくし
他諸毒を下す
る

伊賀長兵衛

京師五
十個
城券

良醇

<p>學校前 見醫 電話九四〇番</p>	<p>樂卸商</p>	<p>北島藥店 電話七六一番</p>	<p>北島藥店 電話三三四〇番 原宿壹城六七番</p>	<p>式</p>	<p>快樂 定價十二圓 春 定價四圓半 柳風連 定價四圓半 寵王 定價八圓半 生活 定價八圓半</p>
------------------------------	-------------------	------------------------	-------------------------------------	-----------------	---

京城出張所

大連

同丸

十月廿五日午後四時

出帆

大 贈

共 同 汽 船 出 帆

大連行 船名 船期 出帆

同丸 十月廿五日 午後四時

出帆

共 同 汽 船 出 帆

大連行 船名 船期 出帆

同丸 十月廿五日 午後四時

出帆

代理店

野口商會

代理店

野口商會

代理店

野口商會

代理店

野口商會

代理店

野口商會

代理店

野口商會

[illegible]

十月十七日	十月十八日	十月十九日	十月廿六日	十月廿七日
元山發	釜山發	釜山發	大池 回浦部	大池 回浦部
山寄寄 釜山 釜山 釜山 釜山	山寄寄 釜山 釜山 釜山 釜山	山寄寄 釜山 釜山 釜山 釜山	山寄寄 釜山 釜山 釜山 釜山	山寄寄 釜山 釜山 釜山 釜山

[illegible]

A dark, textured horizontal band, possibly a film strip or a close-up of a material surface, showing numerous small, light-colored specks and dust particles.